

# かながわけんしょう ふくしけいかく とりくみ 神奈川県 障がい福祉計画の取組

だい き れいわ ねんど れいわ ねんど  
第6期 令和3年度～令和5年度

## じっせきおよ せいかもくひょう しんちよくじょうきょう (実績及び成果目標の進捗状況)

- 1 ふくしせつにゆうきよしゃ ちいきせいかつ いこう  
福祉施設入居者の地域生活への移行
- 2 せいしんしょう たいおう ちいきほうかつ こうちく  
精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築
- 3 ちいきせいかつしえんきよてんとう せいび  
地域生活支援拠点等の整備
- 4 ふくしせつ いっぱんしゅうろう いこうとう  
福祉施設から一般就労への移行等
- 5 しょう じしえん ていきょうたいせい せいびとう  
障がい児支援の提供体制の整備等
- 6 そうだんしえんたいせい じゅうじつ きょうかとう  
相談支援体制の充実・強化等
- 7 しょうがいふくし とう しつ こうじょう とりくみ かか たいせい こうちく  
障害福祉サービス等の質を向上させる取組に係る体制の構築
- 8 していしょうがいふくし とう りよう かん じょうきょう  
指定障害福祉サービス等の利用に関する状況
- 9 しょうがいじつうしよしえん しょうがいじにゆうしよしえんとう りよう かん じょうきょう  
障害児通所支援・障害児入所支援等の利用に関する状況
- 10 けん ちいきせいかつしえんじぎょう じっしじょうきょう  
県の地域生活支援事業の実施状況

1 福祉施設入居者の地域生活への移行

【成果目標】

- 令和5年度末までに、令和元年度末時点の施設入所者数4,818人のうち、436人(9%)が地域生活へ移行することを目指す。
- 令和5年度末までに、令和元年度末時点の入所者数4,818人のうち、170人(3.5%)の減少を目指す。

<進捗状況>

項目	目標 (R5年度)	実績				
		R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
施設入所者のうち、地域生活に移行した人数	436人 (※1)	52人	44人	56人		
施設入所者の減少数	R元年度より 170人減 (4,648人) (※2)	R元年度末の入所者数 4,818人	前年より 73人減 R2年度末の入所者数 4,745人	前年より 67人減 R3年度末の入所者数 4,678人		

※1 各市町村の策定した障がい福祉計画において設定された目標人数339人に、県が独自に地域生活への移行を目指す97人を加えた436人で設定

※2 令和元年度末時点の施設入所者の3.5%。※1と同様に市町村目標値73人に97人を加え170人で設定

(参考) 地域生活移行後のすまいの場 (3年間の経過)

年度	地域生活移行者数	移行先			
		共同生活 援助	家庭復帰	公営住宅 一般住宅	その他
R元年度	52人	46人 (88%)	5人 (10%)	1人 (2%)	0人 (0%)
R2年度	44人	36人 (82%)	6人 (14%)	2人 (4%)	0人 (0%)
R3年度	56人	42人 (75%)	7人 (13%)	5人 (9%)	2人 (4%)

## 2 精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築

<p>【成果目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 令和5年度末までに、精神障がい者の精神病床からの退院後1年以内の、地域における平均生活日数について、330日以上を目指す。</li> <li>○ 令和5年度末までに、精神病床における1年以上の長期入院患者数を、令和2年度末時点の6,439人（65歳以上は3,545人、65歳未満は2,894人）から、5,197人（65歳以上は3,026人、65歳未満は2,171人）へ減少を目指す。</li> <li>○ 令和5年度末までに、精神病床における早期退院率について、入院後3か月時点、6か月時点、1年時点の退院率を、それぞれ69%、86%、92%以上を目指す。</li> <li>○ 市町村における「精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築」に向けた保健・医療・福祉関係者による協議の場を、令和5年度末までに県内33すべての市町村に設置する。</li> </ul>	
---	--

### <進捗状況>

項目	目標 (R5年度)	実績			
		R2年度末	R3年度末	R4年度末	R5年度末
退院後1年以内の、地域における平均生活日数（※1）	330日 以上	330日			
精神病床における1年以上の長期入院患者数	5,197人	6,439人	6,708人		
	・65歳以上 3,026人 ・65歳未満 2,171人	・65歳以上 3,545人 ・65歳未満 2,894人	・65歳以上 2,973人 ・65歳未満 3,735人		

（※1）目標値は、H30年度末時点：330日を基準とし、国調査結果から算定している。

### <進捗状況>

項目	目標 (R5年度)	実績			
		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
入院後3か月時点の退院率	69%	54.9%	58.0%		
入院後6か月時点の退院率	86%	81.6%	82.7%		
入院後1年時点の退院率	92%	90.4%	90.6%		

しんちやくじょうきょう  
 <進捗状況>

こゝ 目 目 項 目	もく びょう 目 標 ねん ど (R5年度)	じつ せき 実 績			
		ねん どもつ R2年度末	ねん どもつ R3年度末	ねん どもつ R4年度末	ねん どもつ R5年度末
せいしんしょう たいおう 「精神障がいにも対応し ちいきほうかつ た地域包括ケアシステムの こうちく む ほけん 構築」に向けた保健・ いりょう ふくしかんけいしゃ 医療・福祉関係者による きょうぎ ば せつちじょうきょう 協議の場の設置状況	し ちょうそん 33市町村	し ちょうそん 20市町村	し ちょうそん 26市町村		

3 ちいきせいかつしえんきよてんとう せいび  
地域生活支援拠点等の整備

せいにかもくひょう  
【成果目標】

しょう しゃ かぞくなど ちいき あんしん く みぢか しちょうそん  
障がい者やその家族等が地域で安心して暮らしていくために、身近な市町村にお  
いて相談や緊急時の受入れなどに対応できる体制の整備が求められることから、

○ れいわ ねんどまつ けんない しちょうそん ちいきせいかつしえんきよてんとう せいび  
令和5年度末までに、県内33すべての市町村で、地域生活支援拠点等の整備を  
めざ  
目指す。

○ れいわ ねんどまつ けんない しちょうそん ちいきせいかつしえんきよてんとう うんよう  
令和5年度末までに、県内33すべての市町村で、地域生活支援拠点等の運用  
じょうきょう けんしょうおよ けんとう おこな  
状況の検証及び検討を行う。

しんちよくじょうきょう  
<進捗状況>

こう もく 項目	もく ひょう 目標 ねんど (R5年度)	じつ せき 実績			
		ねんど R2年度	ねんど R3年度	ねんど R4年度	ねんど R5年度
ちいきせいかつしえんきよてんとう 地域生活支援拠点等 せいびず しちょうそんすう 整備済み市町村数	しちょうそん 33市町村	しちょうそん 12市町村	しちょうそん 21市町村		
ちいきせいかつしえんきよてんとう 地域生活支援拠点等 うんようじょうきょう の運用状況の けんしょう けんとう おこな 検証・検討を行う しちょうそんすう 市町村数	しちょうそん 33市町村	しちょうそん 5市町村	しちょうそん 17市町村		

#### 4 福祉施設から一般就労への移行等

##### (1) 福祉施設及び就労移行支援事業等の利用者の一般就労への移行について

###### 【成果目標】

- 令和5年度末までに、福祉施設の利用から一般就労に移行する人数を、1,799人（令和2年度実績：1,398人）とする。
  - 令和5年度末までに、就労移行支援事業から一般就労に移行する人数を、1,341人（令和2年度実績：1,068人）とする。
  - 令和5年度末までに、就労継続支援A型事業から一般就労に移行する人数を、119人（令和2年度実績：105人）とする。
  - 令和5年度末までに、就労継続支援B型事業から一般就労に移行する人数を、333人（令和2年度実績：168人）とする。
- 令和2年度の就労定着支援による支援開始1年後の職場定着率を8割以上とする。

##### <進捗状況>

項目	目標 (R5年度)	実績			
		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
福祉施設の利用からの 一般就労移行者数	1,799人	1,398人	1,884人		
就労移行支援事業 からの一般就労 移行者数	1,341人	1,068人	1,429人		
就労継続支援A型 事業からの一般就労 移行者数	119人	105人	109人		
就労継続支援B型 事業からの一般就労 移行者数	333人	168人	229人		

しゅうろうていちゃくしえんじぎょう りょうりつ  
 (2) 就 労 定 着 支 援 事 業 の 利 用 率 に つ い て

せいこもくひょう  
**【成果目標】**

しょう しゃ しゅうしょくご あんしん はたら つづ しゅうろういこう しゅうろうていちゃく  
 障 がい 者 が 就 職 後 も 安 心 し て 働 き 続 け ら れ る よ う 、 就 労 移 行 か ら 就 労 定 着  
 ま で 、 切 れ 目 の な い 支 援 を 強 化 し て い く 必 要 が あ る こ と か ら 、

- 令和5年度における就労移行支援事業等を通じて一般就労に移行する人のうち、  
 しゅうろうていちゃくしえんじぎょう りょう りんずう にんいじょう れいわ ねんど いっぱんしゅうろう  
 就 労 定 着 支 援 事 業 を 利 用 す る 人 数 を 1,259 人 以 上 ( 令 和 5 年 度 に お け る 一 般 就 労  
 いこうしゃ いじょう めざ  
 移 行 者 の 70% 以 上 ) を 目 指 す 。
- 令和5年度末までに、就労定着支援事業所のうち、就労定着率が8割以上の  
 れいわ ねんどまつ しゅうろうていちゃくしえんじぎょうしょ しゅうろうていちゃくりつ わりいじょう  
 事 業 所 の 割 合 70% 以 上 を 目 指 す 。

しんちやくじょうきょう  
 < 進 捗 状 況 >

こ う 目 目	も く 目 標 ねん 度 (R5年度)	じつ せき 績			
		ねん 度 R2年度	ねん 度 R3年度	ねん 度 R4年度	ねん 度 R5年度
しゅうろう いこう しえん 就 労 移 行 支 援 じぎょうとう つう いっぱん 事 業 等 を 通 じ て 一 般 しゅうろう いこう ひと 就 労 に 移 行 す る 人 の うち 、 就 労 定 着 しえんじぎょう りょう 支 援 事 業 を 利 用 す る にんずう 人 数	1,259人	307人	633人		
しゅうろう ていちゃく しえん 就 労 定 着 支 援 じぎょうしょ 事 業 所 の うち 、 しゅうろうていちゃくりつ 就 労 定 着 率 が 8 わりいじょう じぎょうしょ 割 以 上 の 事 業 所 の わりあい 割 合	70%以上	49.1%	77.6%		

5 障がい児支援の提供体制の整備等

(1) 児童発達支援について

<p>【成果目標】</p> <p>障がい児の地域社会への参加・包括（インクルージョン）の推進とあわせて、安心して利用できる障害福祉サービスの基盤整備を推進するため、</p> <p>○ 令和5年度末までに、県内33すべての市町村に、児童発達支援センターを設置することをめざす。</p> <p>○ 令和5年度末までに、県内33すべての市町村で、保育所等訪問支援を利用できる体制の構築をめざす。</p> <p>○ 令和5年度末までに、県内33すべての市町村で、主に重症心身障がい児を支援する児童発達支援事業所の確保をめざす。</p> <p>○ 令和5年度末までに、県内33すべての市町村で、主に重症心身障がい児を支援する放課後等デイサービス事業所の確保をめざす。</p>
--

<進捗状況>

項目	目標 (R5年度)	実績			
		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
児童発達支援センターを設置している市町村数	33市町村	15市町村	26市町村		
保育所等訪問支援を利用できる体制を構築している市町村数	33市町村	17市町村	26市町村		
主に重症心身障がい児を支援する児童発達支援事業所を確保している市町村数	33市町村	15市町村	16市町村		
主に重症心身障がい児を支援する放課後等デイサービス事業所を確保している市町村数	33市町村	16市町村	25市町村		



(2) 医療的ケア児支援について

【成果目標】

医療的ケア児が心身の状態に応じた適切な支援を受けられるようにするため、

- 令和5年度末までに、県内33すべての市町村に、県や各障がい保健福祉圏域及び各市町村に、保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関が連携を図るための協議の場の設置を目指す。
- 令和5年度末までに、県内33すべての市町村で、医療的ケア児等コーディネーターの配置を目指す。

<進捗状況>

項目	目標 (R5年度)	実績			
		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
関係機関の連携のための協議の場を設置している市町村数 (※1)	33市町村	23市町村	33市町村		
医療的ケア児等コーディネーターを配置する市町村数	33市町村	7市町村	14市町村		

(※1) 県及び8圏域では既に設置済み

(3) 難聴児支援について

【成果目標】

難聴児支援の中核機能を有する体制の構築に向けて、令和5年度末までに、難聴児支援のために必要な体制の確保を目指す。

<進捗状況>

項目	目標 (R5年度)	実績			
		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
難聴児支援のための中核的機能を有する体制の確保	必要な支援体制の確保	庁内体制の構築	庁内体制の構築		

6 相談支援体制の充実・強化等

【成果目標】

「当事者目線の支援」の推進とあわせて、障がい者一人ひとりの状況を踏まえた適切なサービス等利用を推進するため、

- 令和5年度末までに、相談支援従事者を令和2年度末時点の1,514人から1,938人に増加を目指す。
- 令和5年度末までに、相談支援専門員による障害福祉サービス等利用計画の作成率を、障がい児者それぞれ、児で57.8%（令和2年度実績42.5%）、者で65.4%（令和2年度実績59.7%）を目指す。
- 令和5年度末までに、相談支援事業の利用者数（累計）を、計画相談支援で80,202人（令和2年度実績59,667人）、障害児相談支援で34,372人（令和2年度実績29,318人）を目指す。
- 相談支援専門員専門コース別研修（地域移行・地域定着）の受講者数について、令和5年度には399人（令和2年度実績260人）を目指す。
- 令和5年度末までに、県内33すべての市町村で、基幹相談支援センターの設置を目指す。

＜進捗状況＞

項目	目標 ねんど (R5年度)	実績			
		ねんど R2年度	ねんど R3年度	ねんど R4年度	ねんど R5年度
相談支援従事者数	1,938人	1,514人	1,551人		
相談支援専門員による障害福祉サービス等利用計画等の作成率	障がい者	65.4%	59.7%	59.8%	
	障がい児	57.8%	42.5%	39.4%	
相談支援事業の利用者数（累計）	計画相談支援	80,202人	59,667人	61,503人	
	障害児相談支援	34,372人	29,318人	33,458人	
相談支援専門員専門コース別研修（地域移行・地域定着）の受講者数（累計）	399人	260人	299人		
基幹相談支援センターを設置する市町村数	33市町村	22市町村	23市町村		

## 7 障害福祉サービス等の質を向上させる取組に係る体制の構築

### 【成果目標】

- 国の指針において、障害福祉サービス等の質の向上に関して示されているとおり、指導監査結果を関係市町村と共有できる体制を引き続き構築する。

### <進捗状況>

項目	目標 (R5年度)	実績			
		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
指導監査結果の 関係市町村 との共有	監査の適正 実施と、結果を 市町村と情報 共有するため、 連携体制の強化	共有の 場の設定	共有の場 の設定		

※ なお令和2年度、3年度については、コロナ禍のため結果報告のみとし、場の設定は延期とした。

8 指定障害福祉サービス等の利用に関する状況

サービス区分	単位	R元年度実績	R2年度実績	R3年度見込	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績
<b>ア 訪問系サービス</b>							
きょたくかいごとう 居宅介護等	時間	417,635	432,861	452,750	470,985		
	人	16,650	16,580	18,139	17,412		
<b>イ 日中活動系サービス</b>							
せいかつかいご 生活介護	人	350,403	368,936	351,703	363,707		
	人	19,264	19,546	19,372	19,797		
じりつくねん 自立訓練 きのうくんねん (機能訓練)	人	3,621	1,707	2,565	1,326		
	人	133	121	170	90		
じりつくねん 自立訓練 せいかつくんねん (生活訓練)	人	5,257	11,991	12,867	14,629		
	人	392	744	827	909		
しゅうろういこうしえん 就労移行支援	人	48,078	54,332	56,583	54,113		
	人	2,904	3,020	3,258	3,245		
しゅうろうけいぞくしえん 就労継続支援 (A型)	人	38,095	39,270	40,990	36,919		
	人	1,969	1,998	2,134	1,924		
しゅうろうけいぞくしえん 就労継続支援 (B型)	人	186,678	205,143	212,350	216,980		
	人	11,437	12,203	12,760	13,179		
しゅうろうていぢやくしえん 就労定着支援	人	1,223	1,526	2,045	1,683		
りょうようかいご 療養介護	人	836	830	836	831		
たんきにゅうしょ 短期入所	人	20,774	14,927	23,408	15,748		
	人	3,732	2,542	4,346	2,788		
<b>ウ 居住系サービス</b>							
じりつせいかつえんじょ 自立生活援助	人	27	64	119	76		
きょうどうせいかつえんじょ 共同生活援助	人	9,442	10,538	10,641	11,174		
しせつにゅうしょしえん 施設入所支援	人	4,803	4,714	4,844	4,708		
<b>エ 指定計画相談支援</b>							
けいぞく 継続サービス りょうしえん 利用支援	人	16,846	20,076	22,304	12,086		
<b>オ 指定地域相談支援</b>							
ちいきいこうしえん 地域移行支援	人	173	59	88	70		
ちいきていぢやくしえん 地域定着支援	人	401	54	111	98		

- ※ 「時間」＝月間の延べ利用時間数
- ※ 「人日」＝月間の延べ利用日数（10人が月に20日利用した場合は200人日）
- ※ 「地域移行支援」、「地域定着支援」は年間の実利用者数

9 障害児通所支援・障害児入所支援等の利用に関する状況

サービス区分	単 位	R元年度 実績	R2年度 実績	R3年度 見込	R3年度 実績	R4年度 実績	R5年度 実績
<b>ア 障害児通所支援</b>							
児童発達支援	人日	58,512	68,710	66,173	81,868		
	人	8,032	9,575	9,357	10,388		
医療型児童発達支援	人日	1,651	1,608	2,148	1,471		
	人	239	242	289	228		
放課後等デイサービス	人日	170,612	202,293	222,356	227,521		
	人	19,487	18,644	20,354	19,549		
居宅訪問型児童発達支援	人日	0	148	163	89		
	人	0	13	46	17		
保育所等訪問支援	人日	575	839	692	983		
	人	373	544	798	669		
<b>イ 障害児入所支援</b>							
福祉型障害児入所支援	人	308	301	487	305		
医療型障害児入所支援	人	163	152	176	144		
<b>ウ 障害児相談支援</b>							
障害児相談支援	人	6,886	7,379	5,428	4,129		

「人日」＝月間の延べ利用日数（10人が月に20日利用した場合は200人日）

10 県の地域生活支援事業の実施状況

事業名	R元年度 実績	R2年度 実績	R3年度 実績	R4年度 実績	R5年度 実績	備考
<b>ア 専門性の高い相談支援事業</b>						
(7) 発達障害者 支援センター運営事業 (利用者数)	1か所 1,507人	1か所 1,230人	1か所 998人			かながわA(エース) （県立中井やまゆり園）
(4) 障害者 就業・生活 支援センター事業	8か所	8か所	8か所			横浜、川崎、 相模原、横須賀・ 三浦、湘南東部、湘 南西部、県央、県西 の各圏域
(7) 高次脳機能 障害支援普及事業 (相談支援者数)	1か所 579人	1か所 446人	1か所 406人			
(1) 障害児等療育 支援事業	1か所	1か所	1か所			けんりつそうごうりょういくそうだん 県立総合療育相談 センター
<b>イ 広域的な支援事業</b>						
<b>(7) 相談支援体制整備事業等</b>						
a 神奈川県 障害者自立 支援協議会	1か所	1か所	1か所			
b 相談支援 体制整備事業 (圏域自立 支援協議会)(ア ドバイザー数)	5か所 5人	5か所 5人	5か所 5人			よこすか みうら しょう 横須賀・三浦、湘 南東部、湘南西部、 けんおう けんせい かくけんいき 県央、県西の各圏域
<b>(4) 精神障害者地域生活支援広域調整等事業</b>						
a 地域生活支援 広域調整 会議等事業 (開催数)	1回	1回	1回			
b 地域移行・地域 生活支援事業 (ピアサポーター 数)	49人	51人	51人			かつようじんずう ピア活用人数
(7) 発達障害者 支援地域協議会の 運営(開催回数)	2回	1回	2回			
(1) 発達障害者 支援体制整備事業 (利用件数)	5か所 429件	5か所 337件	5か所 275件			
(4) 自発的活動支援 事業(利用件数)	1か所 127件	1か所 116件	1か所 351件			

事業名	R元年度 実績	R2年度 実績	R3年度 実績	R4年度 実績	R5年度 実績	備考
ウ サービス・相談支援者、指導者育成事業						
(7) 障害支援区分 認定 調査員等研修 事業（受講者数）	210人	120人	247人			障害支援区分認定 調査員、市町村審査会 委員、主治医の研修
(イ) 相談支援 従事者研修事業 （受講者数）	874人	502人	625人			県、横浜市、川崎市 初任者・現任研修
(ロ) サービス管理 責任者研修事業 （養成者数）	2,205人	1,044人	3,433人			
(ハ) 身体障害者・ 知的障害者相談員 強化活動事業	-	36人	33人			
(ニ) 精神障害関係 従事者養成研修 事業	-	563人	220人			
(ホ) 相談支援 従事者等養成・ 確保推進事業	-	534人	460人			
(ヘ) 手話通訳者・ 要約筆記養成 研修事業（上段 手話養成者数）	-	15人	17人			R元年度は新型コロナ による試験延期
(下段 要約筆記 養成者数)	17人	0人	10人			
(ト) 盲ろう者通訳・ 介助員養成研修 事業 （養成者数）	26人	0人	17人			
(チ) 失語症者向け意思 疎通支援者養成 研修事業	-	12人	15人			
(リ) 強度行動障害 支援者養成研修 （基礎研修）事業 （受講者数）	739人	303人	469人			県、指定事業者、 委託事業者
(ル) 強度行動障害 支援者養成研修 （実践研修）事業 （受講者数）	207人	45人	141人			指定事業者、 委託事業者
エ その他自立した日常生活又は社会生活を営むために必要な事業						
(7) 生活訓練等事業						
a オストメイト 社会適応訓練 事業	23か所 885人	16か所 458人	18か所 403人			

じぎょうめい 事業名		がねんど R元年度 じっせき 実績	ねんど R2年度 じっせき 実績	ねんど R3年度 じっせき 実績	ねんど R4年度 じっせき 実績	ねんど R5年度 じっせき 実績	び 備 考
	おんせいきのう b 音声機能 しょうがいしゃはつせい 障害者発声 くんれんじぎょう 訓練事業 りようしやすう (利用者数)	3か所 2,101人	3か所 1,047人	3か所 1,376人			
	しょうがいしゃ c 障害者の ちいきせいかつ 地域生活の そくしんむ 促進に向けた たいせいきょうか 体制強化支援 じぎょう 事業	-	0回	0回			
	いりょうがたんき (イ) 医療型短期 にゆうしよ 入所事業所開設 しえんじぎょう 支援事業 けんしゅうとうじっし (研修等実施 かいすう 回数)	10回	6回	8回			
(ウ) じょうほうしえんとうじぎょう 情報支援等事業							
	しゅわつうやくせつち a 手話通訳設置 じぎょう 事業	1か所	1か所	1か所			
	しゅわつうやくしや b 手話通訳者・ ようやくひつきしや 要約筆記者派遣 じぎょう 事業 (上段: しゅわ 手話 下段: ようやく 要約筆記利用 けんすう 件数)	220件	104件	140件			
		172件	102件	189件			
	もろ c 盲ろう者向け つうやく 通訳・介助員 はけんじぎょう 派遣事業 (利用 けんすう 件数)	2,305人	1,722件	2,123件			
	しつごしやうしや d 失語症者向け いし 意思疎通支援者 はけんじぎょう 派遣事業	-	21件	55件			



事業名	がねんど R元年度 実績	ねんど R2年度 実績	ねんど R3年度 実績	ねんど R4年度 実績	ねんど R5年度 実績	備考
(イ) 障害者IT活用推進事業						
a 障害者ITサポートセンター運営事業	1か所	1か所	1か所			
b パソコンボランティア養成事業	2回	2回	0回			
(ロ) 社会参加促進事業						
a 障害者社会参加推進センター運営事業	3か所	3か所	3か所			けんよこほましかわさきし 県、横浜市、川崎市
b 身体障害者補助犬給付事業(給付者数)	5人	4人	3人			
c スポーツ・レクリエーション教室開催等事業	1か所	1か所	1か所			
(ハ) 権利擁護支援						
障害者虐待防止対策事業(受講者数)	106人	208人	126人			
(ニ) その他						
a 工賃向上計画支援事業(実施か所数)	1か所	1か所	1か所			
b 医療的ケア児等コーディネーター養成研修等事業(上段：実施か所数 中段：養成者数(支援者) 下段：養成者数(コーディネーター))	115人 0人	- 21人	- 18人			がねんど しんがた R元年度は新型コロナウイルス による研修中止
c アルコール関連問題に取り組む民間団体支援事業(研修参加者数)	116人	0人	101人			
d 「心のバリアフリー」推進事業(養成者数)	40人	80人	90人			

<p>e 精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築推進事業 (協議の場の実施か所数)</p>	-	<p>保健所圏域 11か所 市町村 20か所</p>	<p>保健所圏域 11か所 市町村 26か所</p>			
<p>f 特別促進事業 (自閉症・発達障害支援事業)</p>	5か所	5か所	6か所			
<p>g 特別促進事業 (障害者歯科診療体制推進事業) (利用者数)</p>	837人	32人	146人			<p>歯科医師・歯科衛生士 対象の研修 R元年度は学術大会 の参加者を含む</p>
<p>h 特別促進事業 (聴覚障がい児等手話言語獲得支援事業)</p>	-	31人	54人			